

令和4年度 福井市清明小学校スクールプラン



学校教育目標

先が見通せない時代を
たくましく生き抜く子
校訓 礼節 自修 剛健

【福井市学校教育目標・方針】

- ◇郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成
- ◇学びをつなぐ・未来につなげる
～「つながる」を大切にしたい学校づくり～

【保護者・地域・教師の願い】

- ◇生活・学習習慣が確立した子
- ◇健康でたくましく、人に優しい子
- ◇夢を持ち、地域に貢献できる子

【めざす学校像】

- ・児童一人一人が夢をもち、自分らしさを発揮できる学校
- ・教職員が協働し、向上心をもって職務に専念できる学校
- ・保護者・地域に信頼され共に児童を育てようとする学校

【めざす児童像】

- 礼節→自ら考え、判断し、行動して自律できる子
- 自修→自らの思いや考えを伝えられる子
- 剛健→多様な人々とたくましく社会的変化を乗り越えていける子

【児童の実態】

- ・学校行事で力を発揮する子が多い
- ・自ら考え行動できる子が少ない
- ・生活習慣や学力の差が大きい

「人間性の涵養」【清明っ子ベース】

- ☆非認知能力と社会性の向上 ・個人目標の1年間継続実践 ・心がかよい合うあいさつ ・自己表現力の向上
- ☆低学年 当たり前のことが当たり前のできる児童
- ☆高学年 こうなりたい自分をイメージし、自己決定ができる児童

【研究主題】 自分の考えを表現し、仲間と協働で解決する清明っ子の育成

何をできるようにしたいか

- ・自ら課題を見つけ、考え、判断し、行動できる
- ・多様な他者の考えを聴くことで、自分の考えを広めたり深めたりすることができる
- ・自己を振り返りながら課題解決に粘り強く取り組む事ができる
- ・新しいことや苦手なことにも意欲的に挑戦できる

どのように支援していくか

- ・確かな児童理解
- ・個性が尊重される集団作り
- ・“失敗”を大切にできる集団作り
- ・達成する喜びを味わえる、褒めて伸ばす指導

わかる授業づくり

「生徒指導が機能する授業」

- ◎基礎学力の定着と学ぶ習慣づくり
 - ・学びを実感できる授業
 - ・学習ルール「清明っ子 standard」の定着
 - ・タブレット端末による授業改善
 - ・少人数・TTによる理解促進
 - ・家庭と連携した学習習慣づくり
 - ・年2回ドリコンウィークの実施
- 読書習慣の確立
 - ・毎朝の読書活動の充実
 - ・地域ボランティアの活用

重点目標

具体的取組

居場所づくり・絆づくり

「自分らしさを大切に」

- ◎認め合う仲間づくり
 - ・自分を表現できる学校学級
 - ・互いに認め合う人間関係の構築
 - ・自己有用感、肯定感を高める学校行事
- 道徳授業の推進
 - ・多面的な考えを引き出す道徳
- いじめ、不登校の未然防止
 - ・定期的なアンケートの実施
 - ・児童情報の共有と迅速対応
 - ・SCを活用した教育相談の充実

「信頼される学校」・地域とともに歩む学校・教職員の適正な働き方

◎家庭・地域との連携協力

- ・基本的な生活習慣の確立
- ・生活ルール「清明っ子 standard」による生活マナーやルールの徹底
- ・家庭や地域の意見・要望を学校運営に反映
- ・学校 HP やメールによる積極的な情報発信

○安全・安心な学校づくり

- ・学校ルール、登下校マナーの徹底
- ・危機管理能力を高める避難訓練
- 計画的な地域学習の推進
 - ・地域取組一覧表に基づく地域学習
 - ・清明の魅力発信 CM を通した郷土愛の涵養

◎教育の質の向上を目指した『働き方改革』

- ・学校行事、PTA活動のスリム化 ・ICT 活用による業務の効率化・会議の合理化(終了時刻ペーパーレス化等) → 超勤時間 10%減

- 【成果指標】・〈児童〉・学校が楽しい 92% ・郷土福井を大切にしている 90% ・将来の夢や目標を持っている 85% ・実践目標の継続 90%
- ・〈保護者〉我が子の基礎基本習得度 85% ・情報発信満足度 90%
- ・〈教員〉児童実態に即した授業 90% ・いじめ・不登校数 2割減